

第223回 全経簿記検定試験 上級 一商業簿記一

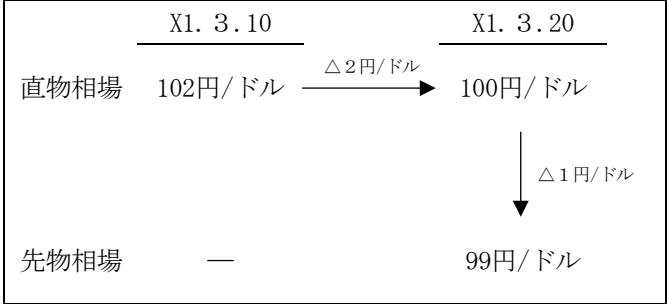
解 説

模範解答・予想配点・解説等は、学校法人高橋学園が独自の見解によって作成しており、検定試験実施機関における本試験の解答並びに出題の意図を保証するものではありません。なお、予告なしにその内容を変更する場合がございます。ご理解いただいたうえで、ご利用ください。

問題 1 デリバティブ取引 (単位：円)

[振当処理]

◇ 直物為替相場および先物為替相場



(1) X1年 3月10日

(借)	売 掛 金	102,000	(貸)	売 上	102,000
	(D)			(B)	

(注) 1,000ドル×102円/ドル (取引発生時の直物為替相場) = 102,000円

(2) X1年 3月20日

(借)	為 替 差 損 益	2,000	(貸)	売 掛 金	3,000
	(E)			(D)	
(〃)	前 払 費 用	1,000			
	(J)				

(注1) 為替差損益：1,000ドル×△ 2円/ドル (取引発生時の直物為替相場と為替予約時の直物為替相場の差額)

= △2,000円

(注2) 前払費用：1,000ドル×△ 1円/ドル (為替予約時の直物為替相場と為替予約時の先物為替相場の差額)

= △1,000円

(3) X1年 3月31日

(借)	為 替 差 損 益	500	(貸)	前 払 費 用	500
	(E)			(J)	

(注) △1,000円 (直先差額) × 1/2 か月 = 500円

(4) X1年 4月10日

(借)	当 座 預 金	99,000	(貸)	売 掛 金	99,000
				(D)	
(〃)	為 替 差 損 益	500	(〃)	前 払 費 用	500
	(E)			(J)	

(注1) 当座預金：1,000ドル×99円/ドル (為替予約時の先物為替相場) = 99,000円

(注2) 売掛金：102,000円 (上記(1)) - 3,000円 (上記(2)) = 99,000円

(注3) 為替差損益：△1,000円 (直先差額) × 1/2 か月 = △500円

[通常のデリバティブ取引としての処理]

◇ 直物為替相場および先物為替相場

	X1. 3. 10	X1. 3. 20	X1. 3. 31	X1. 4. 10
直物相場	102円/ドル	△6円/ドル	96円/ドル	2円/ドル 98円/ドル
先物相場	—	99円/ドル	2円/ドル 97円/ドル	△1円/ドル 98円/ドル

(注) 売建取引のため先物相場の正負は反対になる。

(1) X1年3月10日

(借)	売 掛 金	102,000	(貸)	売 上	102,000
	(D)			(B)	

(注) $1,000 \text{ドル} \times 102 \text{円/ドル}$ (取引発生時の直物為替相場) = 102,000円

(2) X1年3月20日

(借)	為 替 予 約 未 収 金	99,000	(貸)	為 替 予 約 未 払 金	99,000
	(F)			(G)	

(注) $1,000 \text{ドル} \times 99 \text{円/ドル}$ (為替予約時の先物為替相場) = 99,000円

(3) X1年3月31日

(借)	為 替 差 損 益	6,000	(貸)	売 掛 金	6,000
	(E)			(D)	
(〃)	為 替 予 約 未 払 金	2,000	(〃)	為 替 差 損 益	2,000
	(G)			(E)	

(注1) 売掛金: $1,000 \text{ドル} \times \Delta 6 \text{円/ドル}$ (取引時の直物為替相場と決算日の直物為替相場の差額) = $\Delta 6,000 \text{円}$ (注2) 為替予約未払金: $1,000 \text{ドル} \times 2 \text{円/ドル}$ (為替予約時の先物為替相場と決算日の先物為替相場の差額) = 2,000円

(4) X1年4月10日

① 外貨建取引の会計処理

(借)	当 座 預 金	98,000	(貸)	売 掛 金	96,000
				(D)	
			(〃)	為 替 差 損 益	2,000
				(E)	

(注1) 当座預金: $1,000 \text{ドル} \times 98 \text{円/ドル}$ (決済日の直物為替相場) = 98,000円

(注2) 売掛金: 102,000円 (上記(1)) - 6,000円 (上記(3)) = 96,000円

② デリバティブ取引の会計処理

(借)	当 座 預 金	99,000	(貸)	為 替 予 約 未 収 金	99,000
				(F)	

(注) 当座預金: $1,000 \text{ドル} \times 99 \text{円/ドル}$ (為替予約時の先物為替相場) = 99,000円

(借)	為 替 予 約 未 払 金	97,000	(貸)	当 座 預 金	98,000
	(G)				
(〃)	為 替 差 損 益	1,000			
	(E)				

(注1) 当座預金: $1,000 \text{ドル} \times 98 \text{円/ドル}$ (決済日の先物為替相場) = 98,000円

(注2) 為替予約未払金: 99,000円 (上記(2)) - 2,000円 (上記(3)) = 97,000円

問題2 転換社債型新株予約権付社債以外の新株予約権付社債

(単位：円)

◇ 社債の対価部分 (単位：円)

	X1. 4. 1	X2. 3. 31	X3. 3. 31	X4. 3. 31	X5. 3. 31	X6. 3. 31
社 債	950,000	960,000	970,000	980,000	990,000	1,000,000

(注) 額面金額と発行価額の差額は金利の調整であるため、定額法による償却原価法を適用する。

1,000,000円 (額面金額) - 950,000円 (発行価額) = 50,000円 (金利の調整額合計)

50,000円 (金利の調整額合計) ÷ 5年 (償還期間) = 10,000円 (1年当たり金利の調整額)

◆ 新株予約権の対価部分

	X1. 4. 1	X3. 5. 15	X4. 10. 20	X5. 1. 10	X5. 3. 25	X6. 3. 31
新株予約権						
数 量	1,000個		△500個		△100個	△400個
単 価	100円		100円		100円	100円
金 額	100,000円		△50,000円		△10,000円	△40,000円
自己新株予約権						
数 量		△400個		300個	100個	
単 価		62.5円		62.5円	62.5円	
金 額		△25,000円		18,750円	6,250円	

(注1) 新株予約権単価：100,000円 (新株予約権対価部分) ÷ 1,000個 (発行数) = 100円

(注2) 自己新株予約権単価：25,000円 (取得原価) ÷ 400個 (取得個数) = 62.5円

(1) X1年4月1日

(借)	当 座 預 金	1,050,000	(貸)	社 債	950,000
				(B)	
			(〃)	新 株 予 約 権	100,000
				(C)	

(2) X2年3月31日

(借)	社 債 利 息	5,000	(貸)	当 座 預 金	5,000
	(E)				
(〃)	社 債 利 息	10,000	(〃)	社 債	10,000
	(E)			(B)	

(注1) 当座預金：1,000,000円 (額面金額) × 1% (契約利率) × 6/12か月 = 5,000円

(注2) 社債：上記 ◇ (注) を参照

(3) X3年5月15日

(借)	自 己 新 株 予 約 権	25,000	(貸)	当 座 預 金	25,000
	(D)				

(注) 上記 ◆ を参照

(4) X4年10月20日

(借)	当座預金	300,000	(貸)	資本金 (M)	175,000
(〃)	新株予約権 (C)	50,000	(〃)	資本準備金 (N)	175,000

(注1) 当座預金：500株(交付株式数)×600円(1株当たり権利行使価格)＝300,000円

(注2) 新株予約権：上記◆を参照

(注3) 資本金計上額は会社法の定める最低限度額のため1/2とする。

(5) X5年1月10日

(借)	当座預金	27,000	(貸)	自己新株予約権 (D)	18,750
			(〃)	自己新株予約権処分損益 (J)	8,250

(注1) 当座預金：300個(処分数)×90円(処分単価)＝27,000円

(注2) 自己新株予約権：上記◆を参照

(6) X5年3月25日

(借)	新株予約権 (C)	10,000	(貸)	自己新株予約権 (D)	6,250
			(〃)	自己新株予約権消却損益 (I)	3,750

(注) 上記◆を参照

(7) X6年3月31日(社債)

① 利息について

(借)	社債利息 (E)	5,000	(貸)	当座預金	5,000
(〃)	社債利息 (E)	10,000	(〃)	社債 (B)	10,000

② 償還について

(借)	社債 (B)	1,000,000	(貸)	当座預金	1,000,000
-----	-------------	-----------	-----	------	-----------

(注) 上記◇を参照

(8) X6年3月31日(新株予約権)

(借)	新株予約権 (C)	40,000	(貸)	新株予約権戻入益 (L)	40,000
-----	----------------	--------	-----	-------------------	--------

(注) 上記◆を参照

問題 3 総合問題**(単位：円)**

※ 決算整理前残高試算表を以下、「前T/B」とする。

Follow① 商品について

(1) 売上原価の算定

(借)	仕入	281,000	(貸)	繰越商品	281,000
(〃)	繰越商品	222,000	(〃)	仕入	222,000
(〃)	商品評価損	5,200	(〃)	繰越商品	5,200
(〃)	仕入	5,200	(〃)	商品評価損	5,200

(注) 商品評価損：30,000 円 (商品Aの期末帳簿棚卸高) - 24,800 円 (正味売却価額) = 5,200 円

(2) 売上割戻

(借)	売上	50,000	(貸)	電子記録債権	55,000
(〃)	仮受消費税等	5,000			

(注) 仮受消費税等：50,000 円 (税抜価額) × 10% (消費税率) = 5,000 円

(3) 解答の金額

☆ 電子記録債権：356,800 円 (前T/B：電子記録債権) - 55,000 円 (売上割戻) = **301,800 円**☆ 繰越商品：222,000 円 (期末帳簿棚卸高) - 5,200 円 (商品評価損) = **216,800 円**★ 売上：2,325,600 円 (前T/B：売上) - 50,000 円 (売上割戻) = **2,275,600 円**★ 仕入：938,240 円 (前T/B：仕入) + 281,000 円 (期首商品棚卸高) - 222,000 円 (期末商品帳簿棚卸高)
+ 5,200 円 (商品評価損) = **1,002,440 円****Follow② 金銭債権について**

(1) 貸倒引当金の設定

(借)	貸倒引当金繰入	6,500	(貸)	貸倒引当金	6,500
-----	---------	--------------	-----	-------	-------

(注) 貸倒引当金繰入：[301,800 円 (電子記録債権当期末残高) × 3% (貸倒実績率)] - 2,554 円 (前T/B：貸倒引当金)
= 6,500 円

(2) 解答の金額

☆ 貸倒引当金：2,554 円 (前T/B：貸倒引当金) + 6,500 円 (貸倒引当金繰入) = **9,054 円****Follow③ 有価証券について**

(1) 時価評価

(借)	その他有価証券	1,800	(貸)	その他有価証券評価差額金	1,800
-----	---------	-------	-----	--------------	--------------

(注) 13,800 円 (時価) - 12,000 円 (取得原価) = 1,800 円

(2) 解答の金額

☆ その他有価証券：12,000 円 (前T/B：その他有価証券) + 1,800 円 (その他有価証券評価差額金) = **13,800 円**

Follow④ 有形固定資産について

(1) 減価償却費の算定

① 建物

(借)	建物減価償却費	10,000	(貸)	建物減価償却累計額	10,000
-----	---------	--------	-----	-----------	--------

(注) 減価償却費：300,000 円 (前T/B・建物) ÷ 30 年 (耐用年数) = 10,000 円

② 備品

(借)	備品減価償却費	6,250	(貸)	備品減価償却累計額	6,250
-----	---------	-------	-----	-----------	-------

(注) [35,000 円 (前T/B：備品) - 10,000 円 (前T/B：備品減価償却累計額)] ÷ 4 年 (残存耐用年数) = 6,250 円

(2) 受取地代の繰延

(借)	受取地代	40,000	(貸)	前受地代	40,000
-----	------	--------	-----	------	--------

(注) 60,000 円 (前T/B：受取地代) × 8/12 か月 = 40,000 円

(3) 解答の金額

☆ 建物減価償却累計額：120,000 円 (前T/B：建物減価償却累計額) + 10,000 円 (建物減価償却費) = **130,000 円**☆ 備品減価償却累計額：10,000 円 (前T/B：備品減価償却累計額) + 6,250 円 (備品減価償却費) = **16,250 円**★ 受取地代：60,000 円 (前T/B：受取地代) - 40,000 円 (前受地代) = **20,000 円****Follow⑤ 退職給付について**

(1) 掛金の拠出

(借)	退職給付引当金	255	(貸)	仮払金	255
-----	---------	-----	-----	-----	-----

(2) 退職給付費用の算定

(借)	退職給付費用	545	(貸)	退職給付引当金	545
-----	--------	-----	-----	---------	-----

(注) 参考

退職給付費用

勤務費用	628	期待運用収益	244
利息費用	178	2X20 年に発生した差異償却額	※1 20
2X23 年に発生した差異償却額	※2 3	退職給付費用	545

※1 300 円 (2X20 年差異発生額) ÷ 15 年 (平均残存勤務年数) = 20 円

※2 45 円 (2X23 年差異発生額) ÷ 15 年 (平均残存勤務年数) = 3 円

(3) 解答の金額

☆ 退職給付引当金：3,256 円 (前T/B：退職給付引当金) - 255 円 (掛金の拠出) + 545 円 (退職給付費用) = **3,546 円**

Follow⑥ 剰余金の配当について

(1) 剰余金の配当

(借)	繰越利益剰余金	3,300	(貸)	仮払金	3,000
			(〃)	利益準備金	300

(注) 準備金の積立について

a 配当額の1/10

3,000 円 (配当額) $\times$ 1/10 = 300 円

b 資本金の1/4から準備金の金額を控除した額

[1,000,000 円 (前T/B : 資本金) $\times$ 1/4] - 100,000 円 (前T/B : 資本準備金)

= 32,000 円 (前T/B : 利益準備金) = 118,000 円

c いずれか低い方の金額

配当額の1/10 = 300 円

(2) 解答の金額

☆ 利益準備金 : 32,000 円 (前T/B : 利益準備金) + 300 円 (準備金の積立) = **32,300 円****Follow⑦ 長期借入金について**

(1) 利息の見越

(借)	支払利息	2,000	(貸)	未払利息	2,000
-----	------	-------	-----	------	-------

(注) [200,000 円 (前T/B : 長期借入金) $\times$ 2.4% (年利率)] $\times$ 5/12 か月 = 2,000 円

(2) 解答の金額

★ 支払利息 : 2,800 円 (前T/B : 支払利息) + 2,000 円 (利息の見越) = **4,800 円****Follow⑧ 税金等について**

(1) 固定資産税に係る処理

(借)	未払税金	2,250	(貸)	仮払金	2,250
-----	------	-------	-----	-----	-------

(2) 消費税等に係る処理

(借)	仮受消費税等	57,600	(貸)	仮払消費税等	27,000
			(〃)	未払消費税等	30,600

(注) 仮受消費税等 : 62,600 円 (前T/B : 仮受消費税等) - 5,000 円 (売上割戻) = 57,600 円

(3) 法人税等に係る処理

(借)	法人税等	383,065	(貸)	仮払法人税等	150,000
			(〃)	未払法人税等	233,065

Follow⑨ その他の項目について

(1) 解答の金額

☆ 繰越利益剰余金 : 152,600 円 (前T/B : 繰越利益剰余金) - 3,300 円 (剰余金の配当) + 700,000 円 (当期純利益)

= 849,300 円★ 受取配当金 : **2,800 円** (前T/B : 受取配当金)